QT54910V01

Canon PIXUS MX893

かんたん スタートガイド

はじめにお読みください。
いつでも使用できるように大切に保管してください。

Model Number: K10376 (MX893)

設置のときは
プリンターをアクセスポイント * とパソコンの近くに置いて操作してください。 (* 無線 LAN 接続の場合に必要)

付属品

下記の付属品がすべてそろっていることを確認してください。

ネットワーク接続の場合：接続方法に応じて、ルーターやアクセスポイントなどの機器や LAN ケーブルなどが必要になります。
USB 接続の場合：市販の USB ケーブル（A-B タイプ）が必要です。

準備

保護シートとテープを取り除いてください。

1 さあ、はじめよう

- プリンターの内部に物が入らないように注意してください。故障の原因になります。
- 印刷が開始されると、排紙トレイが自動的に開きます。排紙トレイの前に物を置かないでください。

1

1 排紙トレイを開く

2

2 スキャナーユニット / カバーを持ち上げ、スキャナーユニットサポートで固定する
原稿台カバーは開けないで！

3

3 オレンジテープと固定部材を取り除く

4

4 スキャナーユニット / カバーを閉じる

5

5 電源コードを接続する

USB ケーブルや LAN ケーブルはまだ接続しないでください。

6

6 電源ボタンを押す

7

7 図の画面を確認し、OKボタンを押す

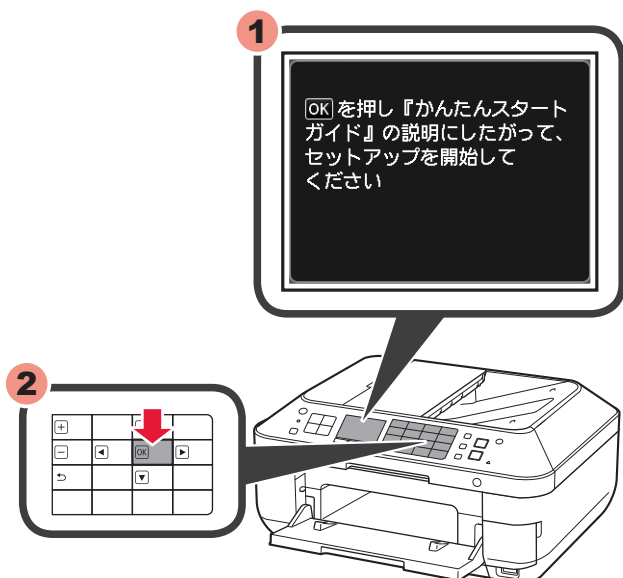
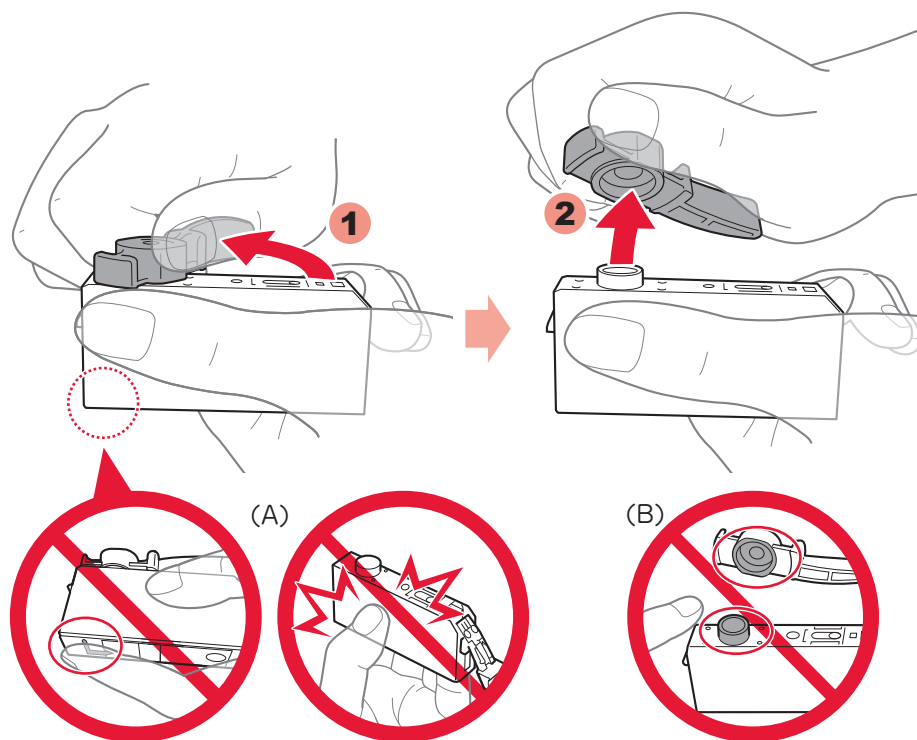
2 インクタンクを取り付けよう

1

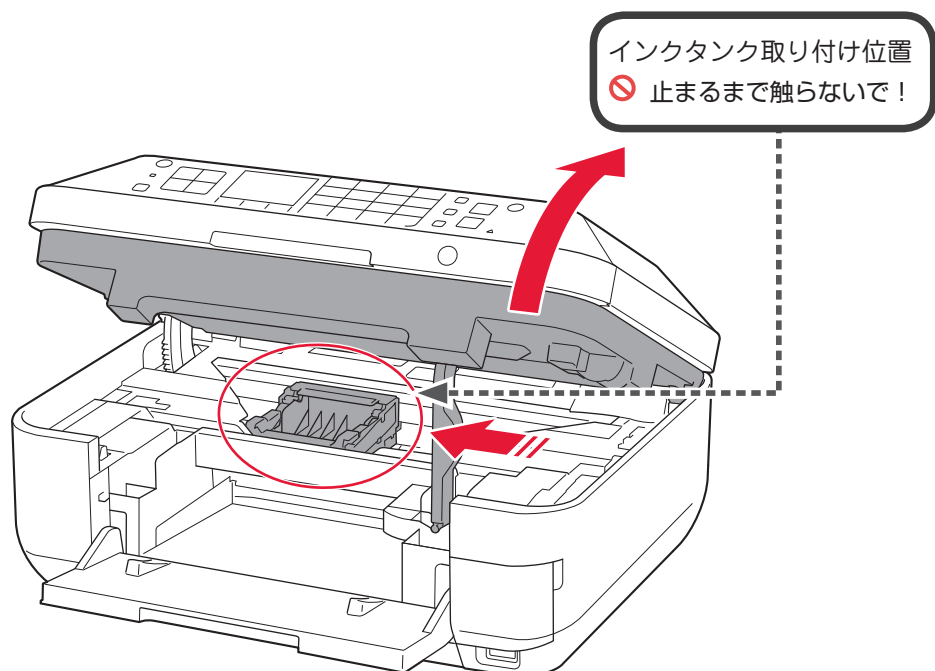
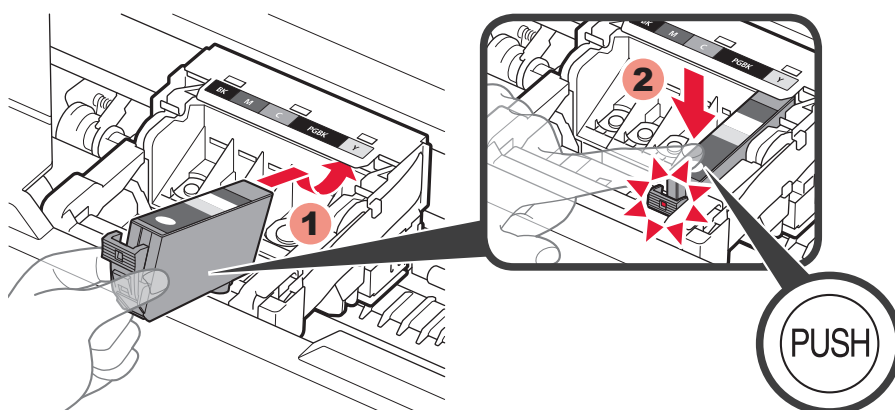
1 1 - 2 を参照し、スキャナーユニット / カバーを開く

2

2 フィルムをはがす

- かならず付属のインクタンクをご使用ください。
- オレンジ色のテープを完全にはがしてください。

3

3 オレンジ色のキャップをひねって、はずす

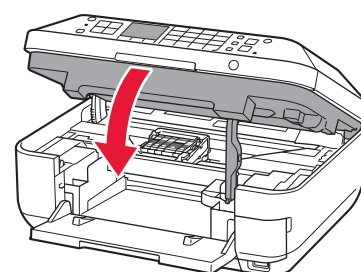
(A)　L字の溝をふさいだまま、側面を押さないで！

(B)　触らないで！

4

4 インクタンクを差し込み、上から押す

ランプが点灯してから、次のインクタンクを取り付ける

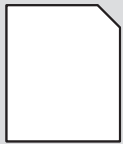
5

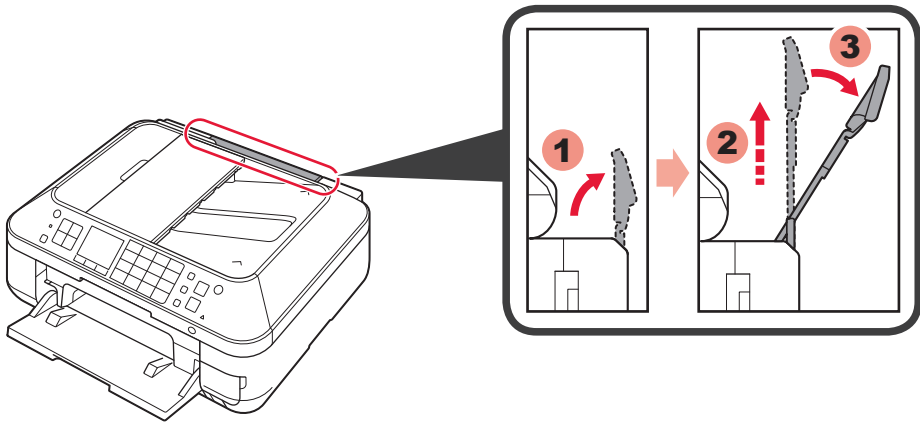
5 すべてのランプが点灯したことを確認する

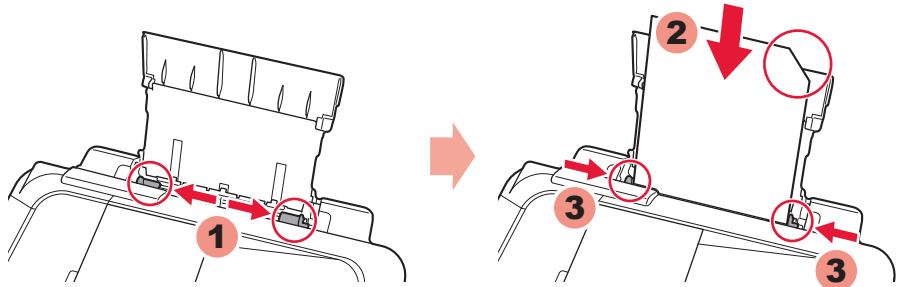
6

6 1 - 4 を参照し、スキャナーユニット / カバーを閉じる

約３～４分後、図の画面が消えるのを待ってから次へ

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。

3 プリントヘッドの位置を調整しよう

よりよい印刷結果を得るためにプリントヘッドの調整をします。

1

1 用紙サポートを開く

2

2 用紙ガイドを両端に寄せ、付属の専用紙 MP-101 をセットし、用紙ガイドを用紙の両端に合わせる

3

3 図の画面を確認し、OK ボタンを押す

4

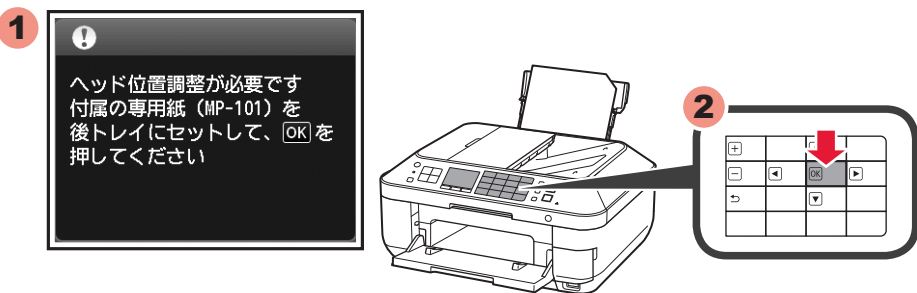
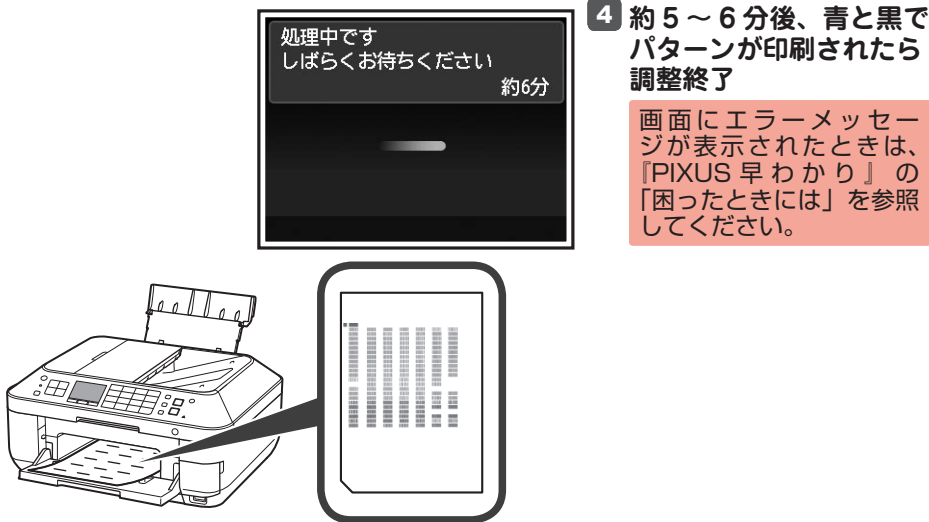
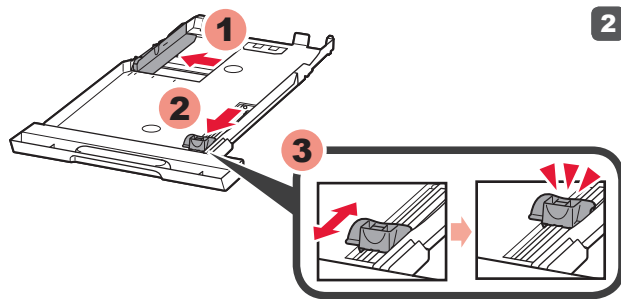
4 約 5 ～ 6 分後、青と黒でパターンが印刷されたら調整終了

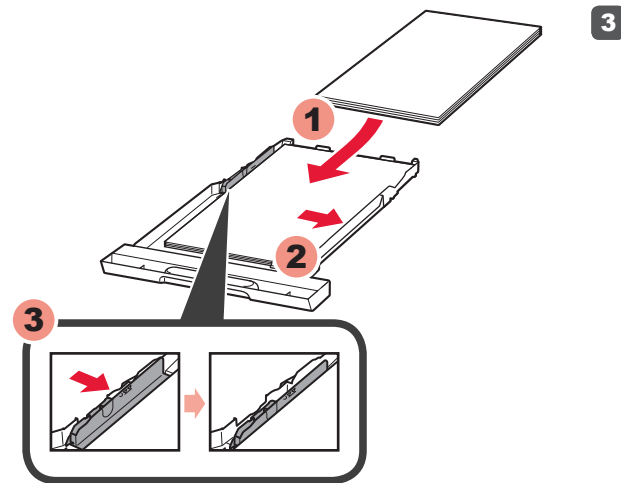
画面にエラーメッセージが表示されたときは、『PIXUS 早わかり』の「困ったときには」を参照してください。

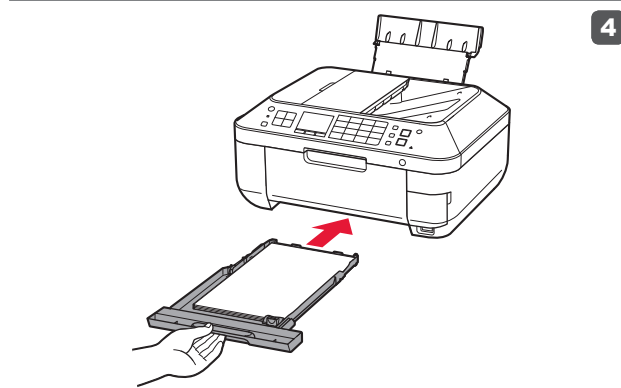
4 用紙をセットしよう

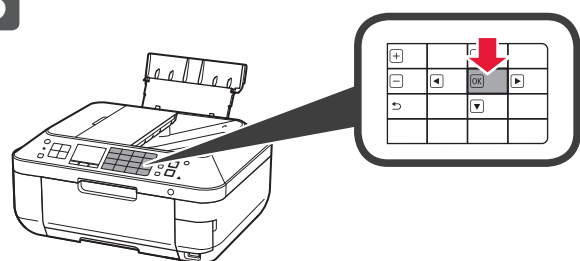
普通紙をカセットにセットする

1

1 図の画面を確認し、排紙トレイを閉じてから、カセットを引き出す

2

2 用紙ガイドを端に寄せ、手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせる

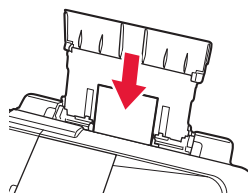
3

3 用紙を右寄せにセットし、左側の用紙ガイドを用紙の端に合わせる

4

4 カセットを戻す

5

5 OK ボタンを押す

- 用紙について、詳しくは『電子マニュアル』を参照してください。
- 約 5 分間操作をしないと画面が消灯します。そのときは、操作パネルのボタン（電源ボタン以外）を押すと画面が表示されます。

写真用紙／はがきを使うときは

写真用紙／はがきは、かならず後トレイにセットしてください。

コピー／印刷の前に、プリンターの用紙設定（種類やサイズ）をかならず変更してください。詳しくは『PIXUS 早わかり』を参照してください。

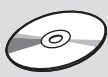
5 無線 LAN の設定をしよう

無線LANセットアップを開始しますか？
無線LAN以外での接続や、操作がわからない場合は[いったん中止する]を選んでください
セットアップを開始する
いったん中止する

AOSS ／らくらく無線スタート／ WPS 対応のアクセスポイントをお使いの場合は、左の画面で［セットアップを開始する］を選んで、無線 LAN の設定をしてください。これ以降は、画面の指示に従って操作を進めてください。

上記以外、または操作がわからない場合は［いったん中止する］を選び、6 に進んでください。

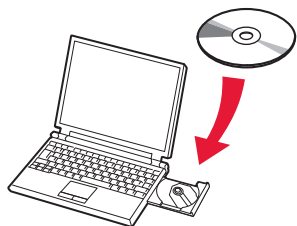
※ 6 では、パソコン上の画面を見ながらネットワーク設定ができます。無線 LAN 以外の設定もできます。

パソコンから使えるようにしよう

⊘ USB ケーブルはまだ接続しないでください。

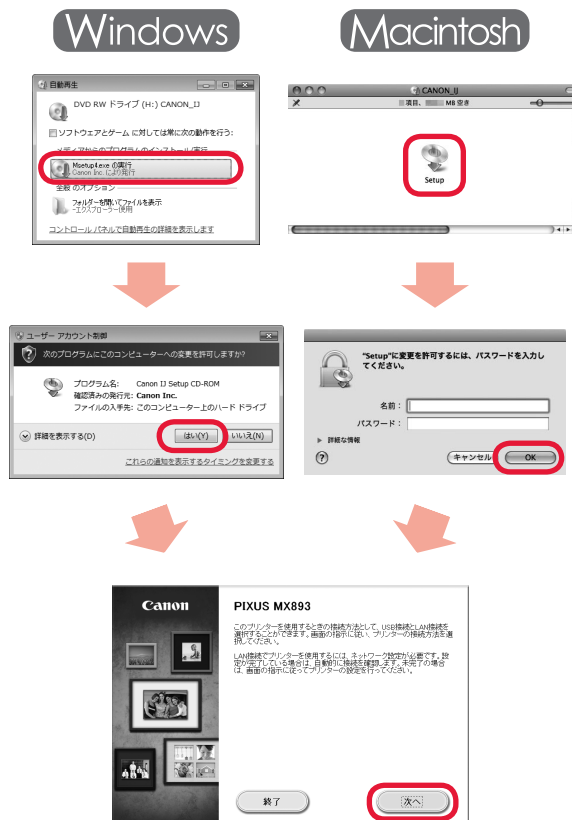
『セットアップ CD-ROM』起動後、インストールの途中で接続の指示があります。

- 起動しているすべてのプログラムは、あらかじめ終了しておいてください。
- 管理者（Administrators グループのメンバー）としてログオンしてください。
- インストールの途中でインターネット接続が発生することがあります。

ここでは、Windows 7 operating system Home Premium および Mac OS X 10.6.x の画面で説明しています。OS のバージョンにより、画面が異なる場合があります。

1

1 パソコンに CD-ROM を入れる

USB ケーブルを接続してしまっている場合は、USB ケーブルを抜いてください。パソコンの画面にメッセージが表示されている場合は［キャンセル］をクリックしてください。

2

2 画面の指示に従い、クリックする

CD が自動再生しない場合・・・：

Windows

[(マイ) コンピューター] → CD-ROM アイコン → [MSETUP4.EXE] をダブルクリックします。

Macintosh

デスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

これ以降は、パソコンの画面の指示に従って操作を進めてください。

- 複数のパソコンからプリンターを使う場合は、それぞれのパソコンで CD-ROM を起動してください。
- パソコンとプリンターの接続方法を USB 接続からネットワーク接続に変更したい場合は、再度 CD-ROM を起動してください。

パソコンで読むマニュアル『電子マニュアル』をご活用ください

インストールが終了すると、「Solution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）」が起動します。ここから［マニュアルと設定］→［電子マニュアル（取扱説明書）］をクリックすると、『電子マニュアル』が開きます。

機能や操作を詳しく知りたいとき、困ったときなどにご覧ください。

Solution Menu EX および『電子マニュアル』のインストールが必要です。

プリンターをファクスとして使うときは

ファクス設定の「かんたんセットアップ」を使って、ファクス機能を使うための設定をします。

かんたんセットアップを使うには

メニューボタン（ボタン）を押し、→［本体設定］→［ファクス設定］→［かんたんセットアップを開始する］（または［かんたんセットアップ］）→ OK ボタン（または［セットアップを開始する］）の順に選択します。

項目を選ぶには、▲▼◀▶ ボタンを押します。選んだら OK ボタンを押して決定します。

これで、かんたんセットアップが始まります。

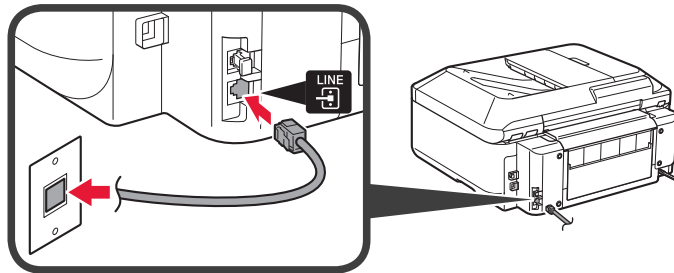
これ以降は、画面の指示に従って、お使いの環境に合わせた設定を行ってください。

かんたんセットアップで設定するときの補足情報

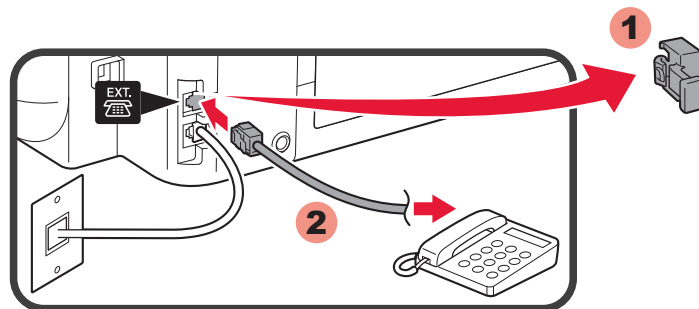
光回線（ひかり電話）に接続する場合

電話回線の接続先として、［IP 電話 / その他の回線］→［その他の電話用アダプター］の順に選択してください。

モジュラーケーブルの接続

付属のモジュラーケーブルを、プリンターの接続部（背面の LINE の表示がある箇所）とモジュラージャックに接続してください。

上図は、基本的な接続方法です。そのほかの接続方法については、『電子マニュアル』を参照してください。

電話機の接続

電話機を使用する場合は、接続部（背面の EXT. の表示がある箇所）のキャップを取り外し、モジュラーケーブルでプリンターと電話機を接続してください。

電話線分配機を使用して接続しないでください。

発信元情報／日付／時刻の設定、そのほか設定内容の詳細については、『電子マニュアル』を参照してください。

インクタンクを交換するときは

キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

326 BK BCI-326BK / 326 M BCI-326M / 326 C BCI-326C / 325 PGBK BCI-325PGBK / 326 Y BCI-326Y

BK: BCI-326BK　M: BCI-326M

C: BCI-326C　PGBK: BCI-325PGBK

Y: BCI-326Y

インクタンクについてのご注意

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。 改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例 * も報告されています。
  キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。(* すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

※ インクタンクの交換については、『電子マニュアル』の「インクタンクを交換する」を参照してください。